

ふくい街角景気速報

(平成21年7月分)

調査期間 平成21年7月21日～31日 (回答率：97%)

概況

景気の現状は、一部で持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況が続いている。

■景気の現状判断DI 45.6 (前月比 +3.4)

家計部門では、環境対応車の減税・補助やエコポイント制度の効果がみられるものの、百貨店・ショッピングセンター等では来客数・客単価が減少傾向にある。

企業部門では、一部で受注量増加の動きがみられるものの、受注単価が下落傾向にあるなど、厳しい経営環境が続いていることが伺える。

雇用部門では、生産調整に伴う休業が続き、企業の求人も低調に推移するなど、依然として厳しい状況が続いているとの声がある。

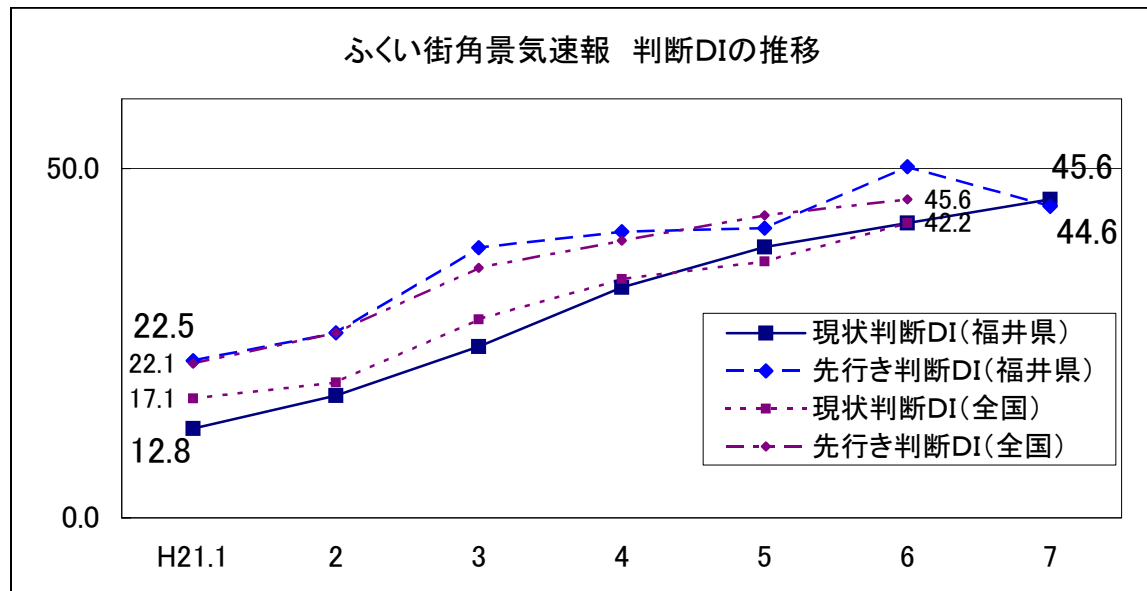
■景気の先行き判断DI 44.6 (前月比 ▲5.7)

家計部門では、小売や観光・飲食関連で、所得減少などに伴う消費の手控えを懸念する声が聞かれる。

企業部門では、自動車産業の伸びを期待する声がある一方、消費の低迷、市場回復の遅れなどから、幅広い業種で厳しい状況が続くととの声が聞かれる。

雇用部門では、企業業績の動向などから厳しい雇用環境が続くとみているものの、一部で持ち直しの兆しもみられる。

ふくい街角景気速報 判断DIの推移



<目次>	調査の概要	1 P
1.	景気の現状判断DI	2 P
2.	景気の先行き判断DI	3 P
3.	判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
	(2) 景気の先行き判断の理由	8 P
4.	参考 (1) 調査対象の構成	1 2 P
	(2) 調査票	1 3 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	40	22	13	5
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	13	8	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	21	12	6	3
計		100	54	34	12

(2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3カ月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月下旬に調査実施し、翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、45.6となり、6カ月連続で上昇した。
 また、「変わらない」とする回答が半数を占め、回復傾向とする回答は2割あった。
 家計部門では、環境対応車の減税・補助やエコポイント制度の効果がみられるものの、百貨店・ショッピングセンター等では来客数・客単価が減少傾向にある。
 企業部門では、一部で受注量増加の動きがみられるものの、受注単価が下落傾向にあるなど、厳しい経営環境が続いていることが伺える。
 雇用部門では、生産調整に伴う休業が続き、企業の求人も低調に推移するなど、依然として厳しい状況が続いているとの声がある。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	2009 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		17.5	24.5	33.0	38.8	42.2	45.6	+3.4
家計動向関連		18.5	22.7	29.4	35.2	36.3	41.2	+4.9
小売		17.6	17.6	25.0	33.8	34.1	37.1	+3.0
飲食		25.0	37.5	40.6	40.6	43.8	56.3	+12.5
サービス		16.7	27.1	35.0	35.4	37.5	41.7	+4.2
企業動向関連		18.4	25.0	37.5	44.1	50.7	51.5	+0.8
製造業		19.2	25.0	38.5	45.2	50.0	51.0	+1.0
非製造業		15.6	25.0	34.4	40.6	53.1	53.1	+0.0
雇用関連		10.4	35.7	35.4	39.6	43.8	47.9	+4.1

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(6月調査結果)
 現状判断DI 42.2

○回答別構成比

	年 月	2009 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	+1.0
やや良くなっている		3.0%	5.3%	11.3%	20.0%	15.2%	19.6%	+4.4
変わらない		8.0%	23.2%	36.1%	34.0%	51.5%	49.5%	▲2.0
やや悪くなっている		45.0%	35.8%	25.8%	27.0%	20.2%	20.6%	+0.4
悪くなっている		44.0%	35.8%	26.8%	19.0%	13.1%	9.3%	▲3.8

2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、44.6となり、6カ月ぶりに低下した。
 また、「変わらない」とする回答が半数を占め、悪化傾向とする回答は3割あった。
 家計部門では、小売や観光・飲食関連で、所得減少などに伴う消費の手控えを懸念する声が聞かれる。
 企業部門では、自動車産業の伸びを期待する声がある一方、消費の低迷、市場回復の遅れなどから、幅広い業種で厳しい状況が続くとの声が聞かれる。
 雇用部門では、企業業績の動向などから厳しい雇用環境が続くとみているものの、一部で持ち直しの兆しもみられる。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	2009 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		26.5	38.7	41.0	41.5	50.3	44.6	▲5.7
家計動向関連		26.4	33.3	36.3	37.5	46.7	39.2	▲7.5
小売		22.8	29.4	31.8	36.8	42.4	39.5	▲2.9
飲食		46.9	43.8	43.8	43.8	56.3	43.8	▲12.5
サービス		22.9	37.5	45.0	35.4	52.1	35.4	▲16.7
企業動向関連		30.9	45.6	47.8	46.3	56.6	49.3	▲7.3
製造業		35.6	48.1	49.0	49.0	54.8	50.0	▲4.8
非製造業		15.6	37.5	43.8	37.5	62.5	46.9	▲15.6
雇用関連		14.6	46.4	41.7	45.8	47.9	54.2	+6.3

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(6月調査結果)
 先行き判断DI 45.6

○回答別構成比

	年 月	2009 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなる		2.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなる		6.0%	14.7%	12.4%	14.0%	28.3%	16.5%	▲11.8
変わらない		21.0%	36.8%	51.5%	49.0%	50.5%	51.5%	+1.0
やや悪くなる		38.0%	28.4%	23.7%	26.0%	15.2%	25.8%	+10.6
悪くなる		33.0%	17.9%	12.4%	11.0%	6.1%	6.2%	+0.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなっている	家計 動向	奥越	自動車・建設機械整備	・エコカー減税および補助金制度により、販売量が増えている。
やや良くなっている	家計 動向	丹南	小売店	・今月に入り、周辺企業で少しずつ仕事が出てきたこともあり、売上が上向いてきている。 ・新しいお客さんも少しずつ見えてきており、今月の売上は昨年よりも若干増えている。
		福井	焼肉店	・ぼつぼつと予約がある状況。
		福井	割烹	・波はあるが、来客数が少し多くなっているように感じる。 ・客単価は年々下がっている。
		福井	スナック	・来客数がわずかながら多くなり、団体客が入るようになった。 ・不景気に慣れたのか、客の話にもあまり愚痴が出なくなった。
		嶺南	家電量販店	・エコポイント関連商品（テレビ、冷蔵庫）の動きが良い。 ・客数としては増えているが、客単価は落ちている。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	・客単価の下落に一応の歯止めがかかってきている。
		嶺南	ドライブイン	・来客数の動き、特にバスツアーの動向に注目しており、7月に入り予想以上の集客につながったツアーがあった。ほかのツアーは相変わらず集客が思わしくない。
		企業 動向	坂井	非鉄金属
	坂井	繊維	・受注量や販売量の動きがやや良くなっている。	
	嶺南	運輸	・自動車産業の生産が上向いており、自動車関連の輸送が増えている。	
	福井	一般機械	・顧客に動きが出てきており、受注も若干動き始めた。	
	嶺南	建設業	・入札物件の数が増えてきている。	
	雇用	奥越	高校就職担当者	・求人状況は依然として厳しい状況にあるようだが、地元企業からは「少しずつではあるが上向いてきつつある」という話を聞いている。
	福井	就職情報誌編集者	・求人数も多くなり、製造系の派遣も徐々に動き出してきたが、まだ長期的・多人数ではないため、少し良くなった程度である。	
変わらない	家計 動向	奥越	写真館	・夏場は業界としては閑散期に当たる。 ・最近の景気は、底を打ったまま横ばいで動いているように感じる。
		奥越	精肉販売店	・今年に入ってから売上が落ちている。 ・高い商品は売れず、安い商品が中心に売れている。
		嶺南	スーパー	・夏を迎え、そこそこの暑さとなっており、季節商品（素麺、飲料等）の売上は前年並みで推移している。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・店舗全体の売上は微減となっている。
		坂井	衣料品販売店	・変化はない。

現状	分野	地区	業種	理由
		嶺南	自動車販売・整備	・一部車種では助成金効果がでているが、全体としては消費低迷している。
		嶺南	ドライブイン	・今月は天候が悪く、お客様の入りもまずまずだったと思う。 ・景気はそれほど変化がなかったように感じる。
		福井	レストラン等	・前月よりやや下降気味。客単価の低い業態に流れている感がある。
		福井	居酒屋	・県外客が増えているように思われる。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・来店客数が極端に減少することはなかったが、客単価、一品単価は減少。 ・セールだけみると売上減少、ジャストシーズンアイテムに動きあり。 ・秋まで着られる商品をセール価格と同じぐらいにすることで買上げにつながる状況。
		丹南	商店街	・特に消費行動に変化があるとは思われないため。
		福井	スーパー	・お客様一人当たりの買上点数、単価は変化なし。 ・全体の販売量、来客数も概ね予想どおりで、徐々に下げ止まっている感はある。
		嶺南	商店街	・昨秋から引き続き厳しい状況にあり、一部大企業における改善はいわれるものの、物販の現場では、今年の夏の来客数により動向がはっきりすると思われる。
		福井	ファストフード	・全体的な顧客の収入減。
		奥越	小売店	・観光バスによる送客の減少により来客数は減少したが、お中元シーズンに入り、販売量がやや多くなった。
		福井	ビジネスホテル	・来客数や客単価、競争相手の様子から。
		福井	ビジネスホテル	・新型インフルエンザの影響で、厳しい状況が続いている。
		嶺南	旅館	・一昨年との比較で良くはなっておらず、少し落ち着いた（これ以上悪くならない）感はある。
	企業動向	丹南	眼鏡	・市場で安い商品しか売れないため、受注価格がさらに下落している。
		福井	繊維	・受注量・客の動向等変化なし。 ・売上、市場については動きがなく、静かに推移している。
		丹南	眼鏡	・小売店の仕入れ価格が下落したままである。
		福井	化学・プラスチック	・住宅以外は少し回復の兆しはあるが、主要製品の住宅は一向に回復しない
		福井	医薬品	・健康食品、大衆薬等景気に左右されると思われる品目が、一時の回復基調から停滞気味。
		奥越	電気機械	・受注量や販売量の動きに大きな変化がない。
		嶺南	電気機械	・エアコン関連が主力のため、梅雨明けが長引いているのもマイナス要因。エコポイント効果も目に見える形とはなっていない。 ・今後、原材料に一部値上げの話が出てきており、政局も気になるところである。
福井	運輸	・受注高は3カ月前と比べ横ばい、対前年比15%減となっている。 ・運賃は競争が激しく、下落傾向である。 ・メーカーの生産が増えていると聞くと、物流が上向くなどの状況にはなっていない。		

現状	分野	地区	業種	理由
		福井	商社	・法人向けの販売量は10～20%ダウンしているが、個人向けは3カ月前と同程度の販売量である。
		福井	IT関係	・商談件数は増加傾向にあるが、予算が絞られ、結論が長引いている。
		福井	金融機関	・各種報道では、景気底打ちに関するトピックスが示されているが、地元企業の受注、生産、販売動向に目立った改善は見られない。 ・金融機関に事前相談のない突然死が発生しており、企業の資金繰り、動向把握を強化している。
		丹南	美容室	・お客様の出足が遅く、一日一歩といったところ。従来に比べ2時間遅く、午後5時頃には途切れる。
		福井	金融機関	・受注量や販売数量等について変化はなく、売上高が横ばい状態である。
		坂井	IT関係	・上期の受注は前年並みであった。
	雇用	福井	大学就職担当者	・県内外企業の求人件数が減少している。
		嶺南	大学就職担当者	・企業業績はある程度回復しているようであるが、採用計画（今年度卒業見込者、来年度卒業見込者）の改善はない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・3カ月前と比べ、特に景気に変化を感じることはなく、相変わらず不景気が続いていると感じる。 ・仕事が減り、収入が減ったという話をよく耳にする。 ・求職者からは、「求人数は減っており、就職できるかどうか不安」「景気が底を打った感はない」といった声を聞いている。
		福井	ジョブカフェ担当者	・新聞報道では景気回復傾向の指標は出ているようだが、企業からは景気は悪いままであるとの答えが多い。 ・求人したいという企業も3社あり、今後上向くかもしれない。 ・ジョブカフェにくる若者の内定が取れない人が増えている。
		丹南	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率・離職者数・企業の業況から。
		奥越	自治体労働政策担当課	・求人、求職数とも前月と変わった状況は見られない。
		福井	就職情報誌編集者	・求人数の動きから。
		嶺南	労働相談員	・企業において実施されている生産調整休暇は継続され、求人数は減少し、求職者は増加している。 ・全体景気としては、底入れ感があるが、地方はこれまでの人員整理などの影響が現れてくるのではないかと。
やや悪くなっている	家計動向	福井	文具販売店	・販売量・販売単価がともに下がっている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・食品売場では売上、客数ともに回復の兆しが見られるものの、ギフト、外商の数字が大幅に悪化の傾向。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・来客数（レジ客数）が減少傾向にある。

現状	分野	地区	業種	理由	
		福井	百貨店、 ショッピング センター	・ 昨年の売上を多少下回っている。	
		福井	コンビニエ ンスストア	・ 客単価は前年割れが続いており、回復の見込みがない。	
		坂井	旅行代理店	・ 来客数、販売量は、昨年に比べ明らかに減少している。例年早めに立ち上がった早期申込も少ない。 ・ 現在の数字と同様、先の数字も読めない。	
		福井	旅行代理店	・ 販売状況、お客様の旅行情報から。	
		嶺南	タクシー運 転手	・ 昼夜、タクシーの利用が少ないと思われる。 ・ 同業他社の動きもあまり良くない。	
		坂井	土産品等販 売店	・ 高速道路料金割引の効果で、土日祝日はお客様が若干増えてきているものの、お土産にお金を使わないように感じる。	
	企業 動向	丹南	眼鏡	・ 受注単価が下落している。	
		奥越	繊維	・ 受注がますます期近になっているとともに、量の確保が難しい状態が続いている。また、価格面の対応を迫られるケースが増えており、厳しい状況が続いている。	
		福井	不動産	・ 顧客数の減少から。	
	雇用	福井	労働相談員	・ 業種、生産品目により回復の兆しはあるが、商店を見ても安売りで何とかやっている状況。 ・ 生産調整休日が続いている。	
		悪くなっている	家計 動向	坂井	居酒屋
			福井	百貨店、 ショッピング センター	・ 実感としては、6月と変わらず悪くなっている。 ・ 6月と同様、通常は高額品の発生が多い月だが、今年は1,000千円以上の商品が動かない。 ・ お客様からどうしても欲しいという物がなく、購買意欲が感じられない。
			嶺南	百貨店、 ショッピング センター	・ 来客数の減少が大きい。 ・ 空き店舗も増えている。
坂井			百貨店、 ショッピング センター	・ 衣料品関係で気温の低下により客数が減少し、ボーナス商戦も前年の客数を下回っている。 ・ 食品単価も下がり、価格の低下と購入数量ともに低下している。	
嶺南			大型小売店	・ 客数の減少はやや落ち着きかけているが、客単価の落ち込みの幅は依然変化がない。	
丹南			スーパー	・ 依然厳しい状況が続いており、購買動向も家計の予算を気遣う傾向にあり、無駄な買い物はしない状況。客単価も落ちている。 ・ 競合店のチラシ頻度、ポイントやセール価格に注視している。	
福井			家電量販店	・ 来客数、販売量、客単価など全て前年を割り込む一大事である。	
福井			タクシー運 転手	・ 利用者数が激減している。	
企業 動向			嶺南	化学・プラ スチック	・ 受注量や販売量の動きから。
雇用		丹南	高校就職担 当者	・ 求人数の動きから。	

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	家計動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	・食品売場では売上、客数ともに回復の兆しが見られるため。
		奥越	特産品等販売店	・行楽シーズンを迎え、観光客(来客)数の増加、イベントへの出向宣伝等により売上高は増加すると思われる。
		福井	スナック	・若い人の来店もたまにあるようになってきた。個人では来ないが団体で入ってくる。
		嶺南	ドライブイン	・8月の総選挙とその結果による経済動向が旅行に影響してくるものと思われる。
		嶺南	旅館	・2、3カ月前については、良くなるという感覚がある。
	企業動向	丹南	眼鏡	・新商品を置かないと消費者は買わないので、今後の受注に期待したい。
		福井	繊維	・政局が9月初旬に決まり、新たなスタートと位置付けられるため。
		嶺南	運輸	・自動車産業の伸びが予想され、自動車が伸びると広範囲での景気の上向きが期待されるため。
	雇用	奥越	高校就職担当者	・少しずつではあるが良くなるのではないかと思う。 ・7月に入り、学校へ求人を訪れる企業の話も聞いても、業種業態にもよると思うが、時間はかかりそうだがやや良くなるのではと感じる。
		福井	就職情報誌編集者	・派遣企業から、秋口から動くようなお話をいただいているので、良くなる傾向ではないか。
		嶺南	労働相談員	・マスコミによれば、自動車産業等で減産から増産に転じた。総務省発表の景気動向等でも改善傾向にあるとのことである。
	変わらない	家計動向	奥越	写真館
奥越			精肉販売店	・地方は都市部に比べ、景気が良くなるのが遅れるように感じる。このままの状況がしばらく続くのではないかと思う。
嶺南			スーパー	・衆議院選挙を控えているが、どのような影響があるかは分からない。
奥越			百貨店、ショッピングセンター	・2、3カ月前の先行き不透明な状況から、少し先が見える状況に変わってきたように感じる。 ・国や県の経済対策が地道に積み上がってきており、その効果が上手く波及すれば景気も良くなっていくのではないか。
福井			百貨店、ショッピングセンター	・以前のように、季節を先取りするような買い方は期待できない。 ・ジャストシーズンの商品を買やすい価格で求めるお客様がさらに増えると思われる。
嶺南			自動車販売・整備	・政局などの変化に期待感を持つが、即効性は期待できない。
嶺南			ドライブイン	・景気は身の回りでもそれほど変化がないと思われる。
坂井			居酒屋	・明るい材料がなく、景気の悪い話しか聞かない。

現状	分野	地区	業種	理由
		福井	レストラン等	・夏休みに入っても天候不順の影響もあり伸び悩んでいる。 ・衆議院選挙が月末に控えているので、マイナスの影響がでると予測される。
		丹南	商店街	・何らかのアクションを起こしていくことが必要と考えている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・現段階では、価格の低い商品を除いては、個人消費が上向くとは考えられない。
		福井	スーパー	・全国水準でも高い有効求人倍率の本県が、1倍を割り込む状態が続いており、消費者の所得が低下している中では、景気が良くなるとは考えにくい。
		嶺南	商店街	・夏場の需要が海外旅行から国内旅行になるかどうかで変動すると思われる。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	・景気が良くなる要素が見当たらない。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・現状では衣食住のどの分野においても良くなる傾向が見えないが、盆商戦での客数増を期待している。
		福井	ビジネスホテル	・宿泊部門については、下期も現在と同じ状況と見込んでいる。 ・宴会部門については、下期増収を見込んでいる。
		嶺南	タクシー運転手	・景気が良くなる要素が見当たらない。
		坂井	一般機械	・関東地区では若干の動きが見えるものの、北陸・福井では相変わらず動きが見える状況ではない。
	奥越	繊維	・国内消費はもちろん、市況の改善がみられず、まだまだ厳しい状況が続くと予想される。	
	福井	化学・プラスチック	・住宅市場の回復は半年先以降になると言われている。	
	嶺南	化学・プラスチック	・見通しは立たない。来春ぐらいには少し上向くのではないかと考える。	
	福井	運輸	・物流が上向くには、もうしばらく時間がかかるのではないかと考える。 ・今後、さらに外注路線を減らすなど、提携先との関係を見直す必要がある。	
	福井	商社	・冷房向け灯油、A重油、LPGは、省エネ、電化、遅い梅雨明け等で10%ぐらいはダウン予想。	
	福井	IT関係	・IT投資に関しては、依然様子見の状態が続くと思われる。	
	坂井	繊維	・個人消費の低迷から。	
	福井	金融機関	・政局不安から、今後の経済対策の実効性を不安視している。衆院選終了までは、少なくとも目立った改善には至らないと考える。	
	福井	金融機関	・売上高、利益について変化は見られず、変化はないものとする。	
	福井	医薬品	・雇用環境の回復が見込まれず、健康食品、大衆薬の売上回復は当面見込めないものと思われる。	

現状	分野	地区	業種	理由
		嶺南	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> ・国内は著しい良化は期待できないと思う。中国をはじめとした海外の財政出動効果、景気回復に期待している。 ・在庫調整と財政出動の効果で、第1四半期は若干持ち直し感はあるが、第2四半期はこれが本物かどうかの見極めになると思う。 ・原材料価格が上昇すれば一段と厳しくなってくる。
		嶺南	建設業	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙等の問題で公共事業の発注が読めないため。
	雇用	福井	大学就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・県内製造業の操業動向、雇用環境は依然厳しい。
		嶺南	大学就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度卒業見込みの学生の求人は、採用計画はほぼ本年度並みという企業の声も聞くようになった。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・収入が減れば当然消費も減るという状況がしばらくは続くのではないかと思う。
		福井	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の業績が良くなる気配がまだなく、もう少し時間が必要。今回の不況は世界的規模であり、回復の兆しは見えつつあるが、実態は厳しい。
		丹南	自治体労働政策担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業においては、秋以降の受注が非常に不透明。
		奥越	自治体労働政策担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・若干、良くなる方向にあると思うが、データ的には予断を許さない状況。
		福井	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに景気が改善される状況ではないが、政府の対策や各地域でイベントなどが頻繁に開催されており、改善に向かうムードはある。
		やや悪くなる	家計動向	丹南
福井	文具販売店			<ul style="list-style-type: none"> ・仕掛けをつくり前向きな取組みをしているが、以前のように売れない。
坂井	衣料品販売店			<ul style="list-style-type: none"> ・政治が不安定で景気が不安定になるとされる。
奥越	自動車・建設機械整備			<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事の発注が減少すると思われる。
福井	焼肉店			<ul style="list-style-type: none"> ・もともと9、10月は暇な時期であり、消費を控える傾向にある。
福井	割烹			<ul style="list-style-type: none"> ・8月、9月は休日が多いため、来客数が少なくなると思う。
福井	居酒屋			<ul style="list-style-type: none"> ・選挙があるため、客足が遠のくことが予想される。
福井	百貨店、ショッピングセンター			<ul style="list-style-type: none"> ・全体の不況感がぬぐい去れないので、お金を持っていても積極的に使おうという感じがお客様に見られない。
福井	百貨店、ショッピングセンター			<ul style="list-style-type: none"> ・各企業のボーナスカットの影響などが出てくるとされる。
福井	ファストフード			<ul style="list-style-type: none"> ・景気の厳しい状況が続く中、必要な経費などは変化していかないため。
福井	コンビニエンスストア			<ul style="list-style-type: none"> ・夏のボーナス減や雇用問題等により、所得増加は短期間では回復の見込みがなく、買い控えは今後も続くと思われる。

現状	分野	地区	業種	理由	
		坂井	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアでは景気の底を打ったなどと言われているが、実感的には氷河期の真っ只中であると感じる。 ・一気に景気復調ができる要素が見受けられない。 ・景気の低迷が需要消費の手控えに拍車をかけている。 	
		福井	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> ・先行受注見込みや旅行需要の減少から。 	
		坂井	土産品等販売店	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで以上に、必要最小限でお金を使う節約志向の人が増えてくると思われる。 	
	企業動向	丹南	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> ・10月は季節的に低下する時期。クリスマス商戦向けの出荷が終わる。ただ、今年は今が堅調だけに、もう少し早めに調整が始まるかもしれない。 	
		坂井	非鉄金属	<ul style="list-style-type: none"> ・下期に受注量が減る予想が出ているため。 	
		丹南	美容室	<ul style="list-style-type: none"> ・都会に比べ不況の波が遅れ、今ようやくポディブローのように打撃を受けている。 ・金曜の休みを定着させつつあるメーカーもある。 	
		福井	不動産	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者の購買意欲が低下している。 	
		坂井	IT関係	<ul style="list-style-type: none"> ・9月の中間決算は少し悪くなる恐れがある。 ・製造業向けのシステム開発の受注がかなり厳しいと聞いている。 	
		雇用	丹南	高校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・求人票が提出された後、採用を見直す企業の数が多い。
		悪くなる	家計動向	嶺南	大型小売店
福井	家電量販店			<ul style="list-style-type: none"> ・この時期の選挙で中小企業がまた多く倒産へ追い込まれる。 	
福井	ビジネスホテル			<ul style="list-style-type: none"> ・秋頃から再び新型インフルエンザが拡大することが懸念される。 	
丹南	スーパー			<ul style="list-style-type: none"> ・ボーナスの減少により、さらに購買意欲は落ち込み、厳しい状況は続くと思われる。 	
福井	タクシー運転手			<ul style="list-style-type: none"> ・日に日に利用者数が減っている。 	

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		54
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	売場主任・店長・従業員	11
スーパー		
	店長・従業員	4
家電販売店		
	経営者・店員	2
コンビニエンスストア		
	エリア担当	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン、ファストフード等営業担当・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	4
その他サービス関連		
	自動車販売・整備業経営者・従業員	2
	美容室 経営者・従業員	1
	福祉施設 経営者・従業員	1
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	2
企業動向関連		34
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	3
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸関連	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	3
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	2
	運輸	2
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3カ月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3カ月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)